

| | | | |
|--|-------------------|------------------------|---|
| <p>新年度支部委員会 4月7日(火) 18:30~支部会館 ZOOM参加もあり</p> | <h1>北多摩東ニュース</h1> | <p>2025 年 第15号</p> | <p>都教組北多摩東支部 電話(042)384・2941 FAX(042)384・7904 kita-higasi@mvc.biglobe.ne.jp</p> |
|--|-------------------|------------------------|---|

学級担任加算制度のアンケートにご協力を

国の法改により、2026年1月より、義務教育等教員特別手当のなかに担任手当が支給されることになりました。国の案では義務特手当を1.5%から1.0%に減らすものでした。

秋の都労連闘争の結果、削減を許さず、都独自に主担任月額3,000円、副担任月額1,000円、複数担任月額2,000円を支給する事になりました。

「担任業務の大変さに報いる」趣旨は理解できますが、学校は教職員の役割分担と互いの協力・共同で成り立っています。保護者対応等も学級担任とそれ以外の教員が協力して行っています。

小学校は、専科教員を「副担任」として位置付けている学校・いない学校があります。また、特別支援教室の巡回指導教員やきこえとことばの教室、日本語指導、チャレンジクラスの教員や養護教諭、栄養教諭はどのように扱われるのかは各学校から

アンケート
はこちらか
ら ↓



の届けに任されています。それによって一部の教員にしか加算されない不公平感を招いたり、加算支給による負担の容認や増加につながる懸念もあり、教職員の士気の低下に繋がりがかねません。組合は、市教委と学校長へ申し入れをおこなってきました。

ポイントは

- 手当を理由に職務負担の増加は許さない
- 処遇改善のための制度であり、分断を許さず、実態に見合う手当支給を
- 教職調整額の引き上げは、時間外労働の容認ではないことを明確にして、時間外勤務の削減のための実効ある措置の協議をおこなうこと

実態を把握し、今後も改善を要求していきます。「学級担任加算制度」のアンケートにご協力をお願いします。

2026年 2月26日
東京都教職員組合北多摩東支部
選挙管理委員長 荻本恒也

2026年2月26日に実施した北多摩東支部役員選挙の結果を下記の通り公示します。

| 役職名 | 候補者名 | |
|--------|--------|----|
| 委員長 | 村田 紀代美 | 当選 |
| 副委員長 | 山口 幸太 | 当選 |
| 副委員長 | 澁谷 寿美恵 | 当選 |
| 書記長 | 坂爪 邦雄 | 当選 |
| 書記次長 | 植野 容子 | 当選 |
| 会計部長 | 西内 牧子 | 当選 |
| 会計監査委員 | 小俣 美佳子 | 当選 |

| | | |
|---------|-------|----|
| 非常駐執行委員 | 服部 雅美 | 当選 |
| | 高嶋 詩 | 当選 |
| | 倭 康子 | 当選 |
| | 宮崎 太郎 | 当選 |
| | 畠山 希 | 当選 |
| | 海田 洋一 | 当選 |
| 都教組委員 | 服部 雅美 | 当選 |
| | 植野 容子 | 当選 |

支部新歓教研

「子どもと楽しくつくろう
学級・授業・学年」

4月18日(土)

14:00~16:00

北多摩東教育会館 ZOOM参加あり

3つの実践レポートから考えてみませんか

- 小学校低学年の学級づくり
「読書指導と学級づくり」
 - 子どもたちが生き生きと取り組む特別支援
 - 中学校の学年づくり
- (予定)